

## 公共施設マネジメントゲーム体験ワークショップ 実施結果報告

## 1 日時

平成30年11月19日（月）9：45～11：35

## 2 場所

千葉市立稲毛高等学校附属中学校

## 3 対象者

中学3年生 40名

## 4 実施目的

市立稲毛高等学校附属中学校より当課に協力してほしいという連絡があった。

- ・公開授業で「少子高齢化に対応したまちづくり」について、生徒に検討してもらうことを予定している。
- ・その際、財政、高齢者対策、外国人労働者、世代間の公正さの4つの視点で班ごとに検討を行う。
- ・検討を行う前提知識として、本市の公共施設を取り巻く状況について千葉市より説明してもらいたい。
- ・行政の職員と直接かかわることで、生徒に市政に対する興味を持ってもらいたい。

当課としては、資産経営の考え方を普及啓発できるよい機会と考え、受諾した。

実施にあたっては、資産経営という難しいテーマに親しみが持てるよう、ゲーム形式により実施することとした。

## 5 実施内容

- (1) 千葉市の資産経営の取組みについて講義  
(人口減少の見通し、更新費用の見込み、具体的な取組)
- (2) 公共施設マネジメントゲームの実施  
(ルール説明、ゲームの実施)
- (3) 班ごとに意見交換

## 6 当日の様子

スライドを参照

## 7 実施結果

- ・ゲーム形式による実施は、中学生に好評であり、積極的にゲームに取り組む姿勢が見られた。
- ・若年層に好評であったことから、来年度のワークショップにおいても当該ゲームを活用することで、より多くの若年層に参加してもらうことが期待できる。